

やつしろ きょうしつ
【八代クラシック教室とは】

クラシック音楽の魅力や鑑賞方法、コンサート会場でのマナー等を学習・体験することを通して、音楽や文化ホールをより身近に感じることで、文化力の向上を図るとともに、熊本交響楽団やホールスタッフも市民の皆様の質問や意見を過して、更なる意識向上につなげることを自指し、互いに高めあう「共に生かし、共に育とう」をテーマに開催するものです。

しぎ もりぐち ようすけ
指挥 森口 洋輔

ホルン奏者／指揮者／平成音楽大学ホルン科講師

福岡県出身。デンマーク王立オーフス音楽院修士課程修了、Master of Music を取得。留学中は、コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ首席ホルン奏者ヤコブ・カイディング氏に師事。マスタークラスでは西條貴人、水野信行、ナイジェル・ダウニング、ジョナサン・リプトン各氏の指導を受け、2007年から2009年にかけてオーフス交響楽団（王立）およびラナース室内楽団にて客演ホルン奏者として活動。2009年にはデンマーク・オーフス市にてホルンリサイタルを開催。

また、指揮法をダグラス・ボストック氏に学び、2016年には西南学院大学創立100周年記念演奏会にてマーラー《交響曲第2番》の副指揮を務める。プロ吹奏楽団「九州管楽合奏団」では指揮者を務め、2025年には東京国際指揮マスタークラスに世界10名のうちの一人として選出される。

教育分野では、平成音楽大学ホルン科講師として大学生の指導にあたるとともに、20年以上にわたり九州・山口の中学校で吹奏楽指導を行い、全国大会出場校を輩出してきた実績を持つ。基礎技術から音楽表現、合奏づくりに至るまで一貫した指導を行い、学校現場と専門教育の橋渡し役を担っている。

また、2015年に森口音楽事務所を設立後、2019年には出版部門「エム出版」を立ち上げ、自著『ホルン奏者のためのハンドブック』を刊行。2021年には芸術総合制作会社（株）アーツバディを創業し、プロアーティスト団体「アーツバディオーケストラ」を設立。同年には文化庁事業AFFおよびAFF2に採択され、指揮・制作・運営を一手に担った創業記念公演を成功に導いた。

現在も教育・演奏・創作・地域貢献の4軸で活動を続け、音楽を通じた社会との関わりを広げている。

くまもとこうきょうがくだん
熊本交響楽団

1965年11月、当時熊本大学フィルハーモニーオーケストラの指揮者だった合谷春人氏（故人）や熊本県警音楽隊長を務めていた出田憲二氏（平成音楽大学創設者・故人）の呼び掛けにより結成された市民オーケストラ。1966年5月、県立図書館ホール（現県立美術館分館）で第1回定期演奏会を開く。全国アマチュアオーケストラフェスティバル熊本大会や国民文化祭などの全国的な催しのほか、中国（2回）やアメリカ、ヨーロッパへの演奏訪問、50年以上続く八代市中学生音楽教室、恒例となった県民第九の会演奏会、県内各地での移動講演など、地域に根差した幅広い活動を展開している。現在は音楽の専門家をはじめ、会社員や公務員、主婦などさまざまな職業の団員約150人で構成されている。

- 1974年第9回熊本県文化懇話会新人賞
- 1984年文化庁地域文化功労者表彰
- 1990年第1回くまもと県民文化賞受賞
- 2010年第52回熊本県芸術文化祭奨励賞
- 2011年第9回熊本公徳賞受賞
- 2017年第4回熊本芸術文化学術振興市民財団奨励賞

八代市鏡文化センター

〒869-4202 熊本県八代市鏡町内田468-1
TEL(0965)52-1114 FAX(0965)52-1483
E-mail bunka@city.yatsushiro.lg.jp

【交通アクセス】

- 電車 / JR有佐駅を下車して、タクシー約5分、徒歩約25分
(JR熊本駅より約25分、JR八代駅より約10分)
- バス / 八代市役所前から⑤⑧⑨番線で鏡支所前下車（約25分）
新八代駅西口、有佐駅前から⑧⑨番線で鏡支所前下車（約15分）
- 高速道路 / 八代ICを降りて、車で約20分
(八代ICまで/熊本ICより約35分、人吉ICより約30分)
宇城氷川スマートICを降りて、車で約15分
(宇城氷川スマートICまで/熊本ICより約25分)
※車でお越しの方は、八代市鏡支所駐車場もご利用できます。

